



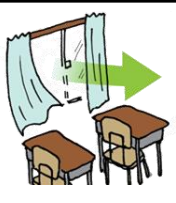




昨日から通常通りの授業が再開され、いつもの光景が戻ってきました。とは言うものの、まだまだ油断は禁物。これまでと同様に、「新しい学校生活様式」の徹底に注力していきたいと考えています。各ご家庭でも、お子様とよくお話をさせていただいて、感染防止にご協力ください。

【新しい学校生活様式～基本的な事項】



ここに挙げたことが全てではありませんが、少なくともこれらを実行することで、ある程度は感染リスクを下げることが出来るものと思われます。「第6波は来る」とは言われていますが、学校から波が発生しないようにしていきたいです。

各家庭	登下校	授業中・休み時間	昼食	その他
 <p>毎朝検温を</p>	 <p>他の人と近づきすぎない</p>	 <p>こまめな換気</p>	 <p>話し合いは横並び・短時間 学習用品は自分の物を使う</p>	 <p>部活動での接触 NG 発熱等体調不良の場合は学校を休む</p>

文部科学省が示した判断基準

学級閉鎖	同級で複数の児童生徒が感染 感染者が1人でも 風邪の症状や濃厚接触者が複数
学級閉鎖の期間	5日から7日程度が目安
学年閉鎖	複数の学級を閉鎖など
臨時休校	複数の学年を閉鎖など

ところで、今後、万が一にも学校で感染が拡大した場合、どのような措置がとられるのかについて、あらかじめ保護者の皆さんと情報共有を図っておきたいと思えます。これまで、生徒や教職員の感染が確認された場合の学級閉鎖や休校をめぐっては、市の教育委員会が、保健所による調査や濃厚接触者の特定を受け、助言を得た上で必要性を判断してきました。このたび、文部科学省が初めて具体的な判断基準を作成しましたので、左の一覧表を参考にご承知おきください。

体育祭・文化祭のあり方について

～11月2日「学校祭」として統合開催へ～

何でもかんでも新型コロナウイルスの仕業にするのは良くないこととは思いますが、どうしても、そうならざるを得ないのが現状です。

今年度の、『体育祭』や『文化祭』も同じく、とりあえず延期にしてはみたものの、他の予定（定期試験や3年生の進路に関わる日程等）からすると、日程の確保すら難しくなりました。新型コロナのせいで・・・そこで、やむなく無観客（保護者参加無し）となったり、規模を縮小したりする状況であるならば、いっそのこと2つの行事を統合したら・・・ということになりました。

来る11月2日（予備日4日）に、各学年別にスポーツを愉しむ時間と、文化的作品や有志発表を鑑賞する時間とすることで、『学校祭』として開催することが決定しました。今後は、生徒会本部とも協議し、イレギュラーではありますが、新イベントとして成功させたいと思えます。



◆あつという間に9月が終わろうとしている。臨時休業に始まって、分散登校やら、オンライン授業やらと、慌ただしく変化しながらも、どうにか2学期が進んでいる。



2学期初の つ・ぶ・や・き(♪)

◆先日、韓国の人気音楽グループのBTSが国連総会でスピーチした。今の10代、20代が「コロナ・ロスト・ジェネレーション」と呼ばれていることに触れ、「彼らは『ロスト・ジェネレーション』ではなく『ウエルカム・ジェネレーション』という名前の方がふさわしい」と。
◆中部中に在籍している、10代のみならず、「コロナで色々と失われた世代」ではなく、変化に怯えることなく「ウエルカムと言いながら前に進んで行く世代」にちがいない。